

一般社団法人栃木県バスケットボール協会
平成 28 年度 第 3 回理事会 議事録

日時：平成 28 年 10 月 18 日（火） 18：30～

会場：文星芸術大学附属高校研修室

出席：〔理事〕 22 名 阿部泰紀、上野秀夫、小曾戸和彦、片桐晃、遠藤嘉津敏、鈴木克美、直井秀之、
高橋哲夫、福田悦男、杉森豪、渡辺諭、前原延之、古谷常夫、新村雅司、石渡光平
福田憲司、山田将樹、矢野まなみ、日向野信行、中村剛久、佐々木清美、塚原弘江
〔顧問税理士〕 1 名 飯野貴道

欠席：〔理事〕 5 名 佐藤智信、北条和寿、別井明彦、小林史雄、横澤隆一

〔監事〕 2 名 井上尉央、荻美紀

オブザーバーとして 〔家庭婦人連盟〕 1 名 斎藤宣子

1 あいさつ

阿部会長：上半期の事業が終了した。下半期に入って、岩手国体で成年女子白鷗大学が優勝し、成年男子が 5 位と健闘し大きな成果を得た。本日も、審議についてよろしくお願ひしたい。

2 報告事項

(1) 岩手国体報告

- ① 成年女子：大阪（大阪人間科学大）に 84-83 で勝利し優勝した。
- ② 成年男子：準々決勝へ進出したが、東京に 104-68 で敗れ 5 位の成績となった。
- ③ 種目別天皇杯 6 位、種目別皇后杯 4 位と健闘した。

(2) 高体連：○ウインターカップ二次予選の組み合わせを用意した。J スポーツのモバイル配信が行われる。

(3) クラブ連：○関東総合県予選の結果、男子は鏝阿、女子 T B C が優勝し、東京で開催される関東総合に出場する。

(4) 車椅子バスケット：○第 27 回日本選抜車椅子バスケットボール選手権大会に初優勝した。
○来年 5 月に開催される関東大会への出場権を得た。

(5) 中体連：○県中学新人大会の結果、男子優勝小山城南中、2 位小山中、女子優勝陽南中、2 位小山三中で、男女 1・2 位が 11 月 12・13 日に行われる群馬・栃木・茨城三県北関東チャンピオンリーグに出場権を得た。

(6) 財務部：○上半期が終了して、決算書への打ち込み、来年度の予算に着手しているところである。
○いろいろ出費が重なっているが、今年度については赤字にはならなそうである。
○補正予算については、10 月は組まずに 3 月に組むこととして、理事会の中で承認してもらいたい。
○来年度については、赤字になる可能性があることを承知しておいてほしい。
○来年度の事業については、本年度をベースにして、特に予算の増額を考えている部署については年内に申し出てほしい。申し出がない場合には、来年度の予算は今年度をベースに組ませていただく。

(7) ブレックス：○シーズンが開幕して 7 勝 1 敗、東地区 1 位である。

- 島ノ江耕平コーチが平成 28 年度 U-16 日本代表のアシスタントコーチになった。
- 荒井尚光コーチが J A B の平成 28 年度ジュニアユースアカデミーキャンプ(第 5 回)のアシスタントコーチに選出された。
- ホームゲームで勝利した翌日に、TSUTAYA とタリーズコーヒーで B R E X ビクトリーカードが使えるので活用してほしい。

3 定足数について

- 定款第 47 条により、理事総数 27 名うち出席理事 22 名、過半数以上の出席により定足数を満たし本理事会は成立。

4 議事録署名人の選出について

- 阿部会長：高体連の日向野信行氏と審判部の渡辺諭氏にお願いします。

5 審議事項（議長：阿部会長）

(1) 高校生の優秀選手表彰について（案）について（日向野高体連委員長）

- 関東ブロックの選抜選手男女各 12 名を優秀選手として表彰したい。
- 表彰日時は、10 月 30 日（日）ウインターカップ 2 次予選の中で表彰する。
- 賛成者多数により承認される。

(2) 中学生の優秀選手表彰について（案）（前原中体連委員長）

- 今年度より、県外の高校に進学する選手は推薦しないことになった。男子 4 名、女子 3 名は除いてある。
- 男女ともにジュニアオールスターの選抜選手と中体連の有望選手の中から推薦している。
- 表彰日は、1 月 29 日（日）のブレックスカップの最終日に行うこととする。
- 賛成者多数により承認される。

(3) 新年会及び祝賀会の開催について（遠藤専務理事）

- ①今年度も新年会を開催してよろしいか。
- ②この新年会に、国体優勝等の祝賀会を兼ねて開催してよろしいか。
- ③日程については、1 月 28 日（土）でよろしいか。
- 賛成者多数により①②③ともに承認される。

(4) 天皇杯一回戦（栃木予選）について（案）（直井競技部長）

- 水面下で調整中、来年度の 8 月末までに実施しなければならない。
- クラブ連、高体連、大学等と日程、参加チーム数等について詰めていく。
- 賛成者多数により承認される。

(5) T O 委員会の設置について（案）（直井競技部長）

- 平 34 年の国体の開催、天皇杯の改編を見据えて、T O 委員会を設置して T O の技術の向上、中高校生の養成に努めなければならない。
- B リーグの T O の技術の向上も図れるよう組織したい。
- 賛成者多数により承認される。

(6) その他

ア ジュニアオールスター選抜チーム(中学生)のユニホームについて（福田悦強化部長）

- ユニホームルールの変更によりジュニアオールスター選抜チームのユニホームについても作成し

てほしい。

- 賛成者多数により承認される。

会長：理事会審議事項終了、任を降りる。

6 その他

(1) J B A全国専務理事連絡会及び都道府県協会実務研修会の報告(遠藤専務理事)

- オールジャパンの改編について、2018年新登録制度体系への移行について、J B A支援金について、社会人カテゴリーの改編について、法人運営の注意点等について等々説明があった。

(2) 日本代表カレンダーについて(遠藤専務理事)

- J B Aより日本代表カレンダーの申し込みについて50部一口として依頼があった。申し込みしたい。

- 三口150部を申し込むこととして、使途については新年会等の記念品等とする。

(3) その他

- 日向野理事のお嬢さんの日向野由紀さんが3×3の日本代表となって中国で開催されたF I B Aワールドツアーチャンピオンシップに出場した。

- 協会として、規定により激励金を贈呈した。

7 各専門部会